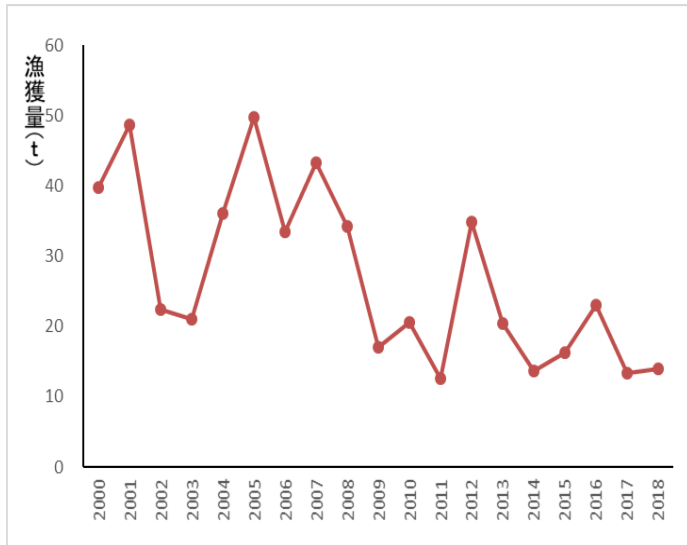


資源の動向 「低位・横ばい」



(横浜市漁協柴支所にみるマコガレイ漁獲量の年変化)

東京湾のマコガレイの漁獲量は1980年代から90年にかけて激減し、横浜市漁協柴支所の漁獲量は最盛期の1980年代前半の約400トンから近年は20分の1以下と極めて低レベルにある。

近年の資源水準の動向は、10～20トンの間を横ばいに推移している。

対象漁業

- 小型底びき網
- 刺し網



生物学的特性

- 分布：北海道～九州
砂泥～泥底
- 移動：東京湾内で移動
- 成長：生後2～3年で漁獲サイズ
- 産卵期：12～2月

